

# 技アリ!

いわての仕事録



1



2



3



4



5



6



7



8

1234取り扱う材質は亜鉛鉄板やステンレス、塩ビ鋼板など。ハゼ加工および溶接加工の空調ダクトは角ダクトや丸ダクト、スパイラルダクトなど様々な形状が求められる。工場では仕様をNCデータに変換、プラズマ切断で複雑な形状に加工する。ステンレスは6.0mm、SSなら9.0mmまで、板サイズでは5×10板までのレーザー加工が可能。曲げ・ロール加工も、手のひらサイズから径1000以上の大型まで対応。

5工場内全景。ダクトはライン生産ではなくオーダーに合わせて、切断から折り曲げ、溶接・研磨・組み立てそれぞれのセクションが稼働、完成という流れ。

67新たな事業の柱として取り組んできた溶接。火花の少ないアルゴン溶接を採用、作業者の安全にも配慮している。板厚は1.0mmからの薄物にも対応。ダクト類ほか、鋼材を使用した架台や手すり、フレーム・配管などの溶接も行っている。

8事務棟ではオペレーターが切断のプログラムを設計、NCデータにしてレーザー切断機に転送される。

## 【支援企業紹介】紫波町 エヌケー紫波株式会社

ダクト製造企業として紫波町で創業したエヌケー紫波株式会社。国内需要の変化にともない溶接部門や機械加工など『出来ること』を増やし、事業を展開してきた。同社の沿革と展望を堀合敏美工場長に聞く。

【いわて産業振興センター活用事例】  
設備貸与制度ほか補助金申請の相談窓口「よろず支援拠点」を利用。申請書の作成では外部からの的確な指摘に気付くことも多かった。今後も「第三者的視点」に期待する

### 社会の変化に伴い 新たな技術で製造部門を強化

建物内の空気の流れをつかさどり、空調設備の動脈ともいわれるダクト。マンションや高層ビル、あるいはショッピングセンターや病院、大型公共施設等々に設置される一般空調ダクトをはじめ、工場で発生するチリやホコリなどの除去に必要な集塵ダクト、米など農作物の搬送用ダクト等々、用途は広汎である。さらに建物の大型化・複雑化にともない、機構や設備・施工など技術面での多様性も求められる分野である。紫波町に工場を構えるエヌケー紫波株式会社は、このダクトを中心に空調設備全般の設計・製造・施

工を行っている専門メーカーである。同社は平成2年、東北や関東一円をエリアとするダクト製造大手・株式会社内藤工業所の関連企業として紫波町に創業。「そもそもグループ内では原子力発電所向けの空調ダクトなども取り扱っていたため、高速インターがあるなど立地条件のいい紫波町へ進出した」と、工場長の堀合敏美さんはいう。またダクト業界は一般的には製造と施工を部門分けしている会社は少なく、多様なユーザーに対応できる技術力と従業員を抱える同社はハゼカシメ機など、業界向けの製品の開発・製造にも積極的に取り組んできた。しかし情勢変化は製造業界の常。

「従来の業界向けだけでは仕事量の確保が厳しくなってきた」と堀合工場長は振り返る。次の展開とすべく同社がスタートさせたのが、溶接技術を用いた製造部門の強化だった。

### 溶接ダクトから機械加工まで! ニーズに応じてチャレンジを

一般的にダクトは、「ハゼ」と呼ばれる折り曲げ加工を施した板同士を組み立てて完成する。加工が比較的楽であり現場施工性もよいのだが、防火区画を貫通するダクトは溶接ダクトが使用されている。「以前から一定程度のニーズはあった(堀合工場長)」この分野に、同社では平成15年以降、積

極的に取り組むようになる。だがハゼ組みのダクトと違い溶接ダクトは寸法の公差が厳しく、より高精度な加工技術が求められる。「人材の確保と教育は何より欠かせなかった」と堀合工場長、現在の溶接部門は6人の専従スタッフを数え、同業他社との差別化に貢献している。驚くのは、この溶接部門の強化と平行して平成17年には立型マシニングセンタを導入し、機械加工にも取り組んできたことだ。「溶接事業からの派生で必要に応じて導入した」と堀合工場長はいうが、ダクトメーカーでこのような工作機械を有するところは非常に珍しいといえるだろう。様々な建造物で使用されているダク

トだが、それぞれの趨勢がある。中でも一般空調ダクト業界は省エネの観点により全館暖房から個別暖房へ移行しつつあり、「ダクト需要は減少していく」と堀合工場長は予測、今後は工場系ダクトが有望と続ける。「岩手県は、自動車産業などの製造業はいうまでもなく食品メーカーの工場も少なくはない。これら工場のダクトと必要に応じて溶接にも取り組んでいければ」と展望を描く。建物に合わせて製造・施工されるダクトはオーダーメイドのようなもので、地域で作り地域で使用されるのがベスト。技術力と対応力を武器に、エヌケー紫波のチャレンジは続く。

### 一貫体制と技術力、若い人材が当社の強みに

ダクトは設計から施工までの一貫体制、溶接ダクトも自社で製造が可能です。また当社は社員の年齢が若く、その分「何でもやっという」気概がある。技術を含めた新しいチャレンジにも臆することなく動いていく体制も強みです。

### 技アリ!ポイント

#### 企業データ

会社名 エヌケー紫波株式会社  
本社 紫波郡紫波町稲藤字升形201番地  
電話 019-673-8100  
代表者 小野 勲

創業 平成3年(1991)4月  
従業員 34名  
業種 空調用ダクトおよび周辺機器製造・販売、溶接加工  
URL <http://www.shiwa.co.jp/>

# 開発力と技術力を 武器にニーズを探し続ける

工場長  
堀合敏美

